

認知症の人と家族を支える地域資源の充実について(案)

1 介護家族の会の取組について

○現状：14 団体 別紙参照

○介護家族の会の役割

- ・介護者と介護の苦労を理解する経験者、パートナー（ボランティア）、介護職等が集まり、悩みや不安を話すことでストレスの軽減を図る。
- ・介護技術や利用できるサービス・制度などの情報交換

○介護家族の会の状況

○介護家族の会が求めているもの

- ・介護家族の会の周知
- ・相談機関や医療機関からの紹介

○介護家族の会のネットワーク（NPO法人認知症サポートセンター・ねりま）

<http://nintisyousaponeri.org/>

- ・電話相談事業の受託 ・「しゃべねり」 定期的な学習座談会
- ・「サポ・ねり塾」 医師を講師に招いての学習会 ・「認知症フォーラム」の開催
- ・傾聴ボランティアの育成

2 認知症カフェ、ケアラーズカフェの取組について

○現状：11 団体 別紙参照 （他準備中 1 か所）

○認知症カフェの役割

- ・認知症の人、本人にとって、社会参加の場
- ・介護家族にとって、介護を理解する方が集まる安息の場
- ・地域住民にとって、認知症や介護、サービス、制度などの理解や情報が得られる場。

○現在の取組

- ・茶話会 ・コンサート ・勉強会 ・情報交換 等

3 今後の取組について

○（仮称）区政改革計画【素案】（平成 28 年 5 月）で求められているもの

- ・出張所跡地を活用し「街かどケアカフェ」など区民が気軽に集い、交流できる拠点の整備。
- ・地域団体の協力を得ながら、地域に「街かどケアカフェ」のランチを整備。
- ・介護家族の会や認知症サポーターなどによる「認知症カフェ」を支援し、取組を広げる。
- ・区民ボランティアが高齢者の自宅を訪問し、高齢者相談センターの専門相談につなげる仕組みづくり。

○スケジュール

- ・6、7月 ニーズ調査（求められる支援、区の取組への協力等）
- ・8月事業内容の検討

4 今後の取組についてのご意見

- Ex. 介護家族の会や認知症サポーターの活用について
- 高齢者の見守りについて
- カフェなどでの相談機能について